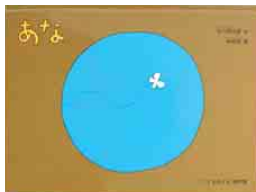


あな

谷川俊太郎 作
和田誠 画



福音館書店 1983年 800円

日曜日の朝、なにもすることがなかったので、ひろしは穴を掘り始めました。おかあさん、妹のゆきこ、隣のしゅうじくん、おとうさんが次々に見にきます。穴の中に座り込むと、しずかで土のいいにおい。「これは、ぼくのあなだ」とひろしは思います。



あひるのバーバちゃん

かんざわとしこ 作
やまわきゆりこ 絵

偕成社 1974年 800円

あひるのバーバちゃんは、スーパーで買ったおいしいものを入れるため、ポケットがいっぱいのすてきなリュックサックを買いました。迷子のひよこたちもポケットに入れて、家まで送り届けます。買い物がすてきなピクニックになりました。シリーズには「バーバちゃんのおみまい」などがあります。



あめがふるとき ちょうちょうはどこへ

メイ・ゲアリック 文
レナード・ワイスガード 絵
岡部うた子 訳
金の星社 1974年 1000円

雨がふってきたら、やさしいはねをしたちょうちょうは、どこへいくのでしょうか。もぐらやみつばち、ことりやねこ、ほかの動物が雨のときどうしているか、私は知っているけれど、ちょうちょうだけはわかりません。